

収穫と地域みなさんに感謝をこめて

みのり祭り

呉市立川尻小学校

今年で9回目を迎える恒例の行事

「みのり祭り」の日は学校中が、おいしいそうな匂いと、子どもたちと地域の方や保護者の方の笑顔でいっぱいになります。

川尻小学校の屋上には、屋上菜園があり各学年が作物を育てています。当日は、菜園で育てた「さつまいも」や「とうもろこし」などを、地域の方が、「ふかしいも・ポン菓子・ポップコーン」などにしてくださいます。子どもたちは、たてわり班で行動しながら、「ありがとう」と言って受け取り、食べ物ブースを回って食べます。

また、給食では、町内の食推さん（食生活改善推進委員）が作ってくださるおむすびと、地元の猟友会から提供していただいた野呂山の猪の肉を使った「ぼたん汁」を味わいます。

「みのり祭り」のねらい

- 1 収穫の喜び（食育の視点）
- 2 感謝 自然の恵みと協力して下さった地域や保護者の方たちへ感謝（食育の視点）
- 3 異学年集団による交流（特別活動のねらい）

全校合唱

校舎の玄関を入るとすてきなホールがあります。そのホールに全校児童が集まり、合唱します。全校346名の児童は「明日にむかって」「僕にできること」の2曲をきれいなハーモニーでホール中に響かせました。



全体せしモニー

体育館での全体会では、米作りの指導をして下さった「JAの方」や作物作りでお世話になった「地域の方」、おむすびやふかしいもを作って下さる「食推の方」、ポン菓子を作って下さる「観光協会の方」、毎日の登校を見守って下さる「見守隊」の方にも出席していただき、感謝の気持ちを伝え、各学年の栽培活動の様子をスクリーンの写真とともに発表しました。



食べ物ブース

ポン菓子のコーナー



ふかしいものコーナー



おいしいね。

縦割り班で行動します。



掲示・クイズコーナー

各学年の栽培の掲示や給食委員会が作った掲示やクイズ



給食 ~おむすびとぼたん汁~

